

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	41	1	基本事務事業名	監査事務局運営事務	事務事業名	監査事務局運営事務	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月6日		
	部局名	監査委員		課名	監査事務局	主務課長名	坂東 明		シート作成者名	稲岡 恵美子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)				該当なし		実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)						<input type="radio"/> 1 該当		令和 年 ~ 令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策						<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	地方自治法、地方公営企業法、財政健全化法		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		監査委員が実施する自治体監査の事務補助									
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	監査委員が適正かつ効率的に職務を遂行できるよう、監査資料の収集や事前調査、連絡調整などの事務補助を行います。								
				今年度	監査委員が適正かつ効率的に職務を遂行できるよう、監査資料の収集や事前調査、連絡調整などの事務補助を行います。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 監査事務補助(定期監査、現地施設監査、工事監査、随時監査、行政監査、指定金融機関監査、住民監査請求など)												
	② 検査事務補助(例月出納検査)												
	③ 審査事務補助(決算審査、健全化判断比率等審査)												
	④ 委員報酬など、支出に関する会計処理事務												
	⑤ 文書処理などの庶務事務												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標			
	定期監査(現地施設監査等を含む)		対象課数(出先機関は5年で一巡)		課・施設		目標	41(33課、8施設)	41(34課、7施設)	41(34課、7施設)	41		
							実績	41(33課、8施設)	41(34課、7施設)				
	決算審査等		一般会計、特別会計、水道事業会計、財産区など審査対象の会計数		会計		目標	11	9	9	9		
							実績	10	9				
	例月現金出納検査		一般会計、特別会計、水道事業会計に対する検査の実施回数		回数		目標	12	12	12	12		
							実績	12	12				
	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	6	監査委員費	目	1
DO	直接事業費	令和 3 年度決算		令和 4 年度決算		令和 5 年度予算		備考					
		国庫支出金		千円		千円		千円					
		県支出金		千円		千円		千円					
		地方債		千円		千円		千円					
		その他特定財源		0 千円		10 千円		50 千円					
		一般財源		388 千円		435 千円		1,284 千円					
		計(A)		388 千円		445 千円		1,334 千円					
人件費(B)	正職員工数・経費		2,000 人	12,177 千円	2,000 人	12,085 千円	2,000 人	12,119 千円					
	会計年度任用職員職種												
	会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)		12,565 千円		12,530 千円		13,453 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
							少ない	大きい					少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	地方自治法及び条例に基づき、監査委員が置かれています。監査委員の事務補助のため、事務局が置かれています。監査委員は、市の行財政に対し監査等を一回以上行わなければならないとされておりま				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	監査委員は年間監査計画に基づき、市の行財政運営に関する監査等を実施しています。監査では適法性や効率性に着目し、指摘や指導を行っています。事務局はその事務補助を行っています。				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	年度当初に策定している年間監査計画のとおり、すべて実施できています。				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	研修への参加や他市の状況を参考にするなど、監査の対象内容や実施方法について、効率化を図っています。				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	監査等の充実強化を図るために令和2年に改正された地方自治法により定めた阿波市監査基準により、財務に関する事務や経営に係る事業の管理その他行政運営全般に対して実施しています。より一層の専門的知識の習得と資質向上が課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	監査委員、事務局職員ともに専門能力の向上と知識の蓄積を図るためには、各種研修に積極的に受講し、また、他の自治体の事例等について情報収集を行うなど、監査事務の資質向上に努めます。					監査委員は、地方自治法や市の監査基準に基づき、市の行財政運営や事務事業の執行の適正について、また、合理的かつ効率的に行われているかどうかという観点から監査を実施しています。社会状況や環境変化に対応した監査のあり方を研究しつつ、専門的知識の習得と資質向上を図り、より一層の監査制度の充実強化へと繋げる必要があります。また、過去の監査時の指摘事項については、改善されたどうかPDCAサイクルにより検証する必要があります。								
委員会指摘事項														